

1 依頼人（法人）

住所	〒			
商号又は名称				
代表者役職名				
代表者名(A)				印

口座振替依頼書兼異動届出書

<input type="checkbox"/>	【新規】 4に挙げる事業所に対する横浜市介護サービス自己負担助成金について、次に指定する口座あてに振込を依頼します。
<input type="checkbox"/>	【変更】 4に挙げる事業所に対する横浜市介護サービス自己負担助成金について、次の異動事由がありましたので、届け出ます。 <異動事由：振込口座変更・住所等変更・代表者の変更・その他>

2 振込先

振込口座	(フリガナ) 口座名義人(B)									
	金融機関	【				】 銀行/信金/信組	金融機関コード			
		【				】 本店/支店/出張所	支店コード			
	口座番号						口座種目	普通・当座		
現物開始年月 【新規】のみ記入	年 月 提供分のサービスから取り扱いを開始します。 ※「現物開始年月」は、提出月と合わせてください。									

3 委任欄（1 依頼人の「法人代表者名(A)」と2 振込先の「口座名義人(B)」が異なる場合のみ記。

私は、次の者を代理人と定め、横浜市介護サービス自己負担助成金の振込について、この書面をもって委任します。	
代理人名 (受任者)	
法人代表者名 (委任者)	印

4 サービス提供事業所

事業所番号				事業所名									
住所		〒											
電話番号													
事業所代表者名													

口座振替依頼書兼異動届出書 記載例

<提出先>
〒231-0005
横浜市中区本町6丁目50番地の10 16階
横浜市役所健康福祉局介護保険課
介護サービス自己負担助成担当 宛

サービス事業所を運営する法人情報を記入し、法人の「代表者印」を押印してください。

【新規】又は【変更】のどちらかにチェックを入れてください。
※【変更】の場合は該当事由に○をしてください。

助成金の振込先口座情報を記入してください。

現物給付を開始するサービス提供月を記入してください。
※届出事由が【変更】の場合は、記入不要です。
【例：サービス提供月3月・4月・5月、依頼書提出5月の場合】
⇒現物開始年月は、5月として提出してください。
⇒サービス提供5月分以降の被保険者に対する請求は、助成額を適用した額を請求してください。

代表者氏名（A）と口座名義人（B）が異なる場合、委任欄の記入が必要です。（事業所名義の口座を振込先とする場合も記入が必要です。）
2で記入した口座名義人を【代理人名（受任者）】欄に記入してください。
1で記入した代表者氏名を【法人代表者名（委任者）】欄に記入し、代表者印を押印してください。

サービス提供事業所の情報を記入してください。
「支給決定通知書等」については、こちらに記載いただく住所にお送りします。

(第11号様式) 横浜市長 横浜市への提出日を入れてください。 年 月 日

1 依頼人（法人）

住所	〒
商号又は名称	
代表者役職名	
代表者名(A)	印

口座振替依頼書兼異動届出書

<input type="checkbox"/>	【新規】4に挙げる事業所に対する横浜市介護サービス自己負担助成金について、次に指定する口座あてに振込を依頼します。
<input type="checkbox"/>	【変更】4に挙げる事業所に対する横浜市介護サービス自己負担助成金について、次の異動事由がありましたので、届け出ます。 <異動事由：振込口座変更・住所等変更・代表者の変更・その他>

2 振込先

振込口座	(フリガナ) 口座名義人(B)				
	金融機関	【 】銀行/信金/信組	金融機関コード		
		【 】本店/支店/出張所	支店コード		
	口座番号		口座種目	普通・当座	
現物開始年月	年 月	提供分のサービスから取り扱いを開始します。			
【新規】のみ記入	※「現物開始年月」は、提出月と合わせてください。				

3 委任欄（1依頼人の「法人代表者名(A)」と2振込先の「口座名義人(B)」が異なる場合のみ記。私は、次の者を代理人と定め、横浜市介護サービス自己負担助成金の振込について、この書面をもって委任します。

代理人名(受任者)	
法人代表者名(委任者)	印

4 サービス提供事業所

事業所番号	事業所名
住所	〒
電話番号	
事業所代表者名	